

感染症情報ウェブアプリ「プレサイン」に搭載のAI感染症流行予報「アマビエAi（あい）ちゃん」に出資 —全国で初めて複数の感染症流行予測を可能に—

サラヤ株式会社（本社：大阪／代表取締役社長：更家悠介）は、かねてより協力関係にあった感染症情報ウェブアプリ「プレサイン」（開発：株式会社ジェイ・シス、東北大学）に対し、AIを活用した感染症流行予報の搭載を支援。2023年11月27日より流行予測機能のサービス運用を本始動したことをお知らせいたします。

PRE-SIGN



感染症情報ウェブアプリ「プレサイン」は、疾病予防の啓発につなげ健康な生活ができる一助となることを目的に、新型コロナウイルスや季節性インフルエンザなどの感染症の都道府県別の感染情報や休日診療情報などを提供し、2020年11月より運用を開始している情報サービスです。弊社は「衛生のサラヤ」として、創業時から独自の商品やサービスを提供する事業を展開してきたことから、「プレサイン」のサービスと連携。全国の乳幼児をもつ保護者層へサービスを提供してきました。そのような中、「予防」と「拡大防止」に重点をおき感染情報を広く届けることで、生活者の感染予防や拡大防止への行動変容を促したいという思いに共感し、AIを活用した感染症流行予測システムの開発を支援。運用を開始いたしました。

今回のAIを活用した感染症流行予測「アマビエAi（あい）ちゃん」は、感染症法に基づく保健所への届け出義務のある新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなど10種類の感染症の流行状況を予測するシステムで、全国で初めて複数の感染症の流行予測を可能にしました。気温や降水量などの過去10年分の気象情報や人流データ、最新の感染者数の動向などをもとに、精度の高い予測情報を提供します。都道府県ごとに1週間後までの警戒レベルを4段階で表示し、各地域で流行している感染症情報を知ることができ、効果的に感染予防対策をすることが可能になります。現在は自治体や幼稚園・保育園を中心に提供していますが、本サービスに関心の高い医療機関やドラッグストア、情報メディアを通じて情報を発信していきます。

感染症情報ウェブアプリ「プレサイン」概要

- ・アプリ名：感染症情報ウェブアプリ「プレサイン」
- ・開発：株式会社ジェイ・シス、東北大学
- ・使用方法：自治体や幼稚園などから配布されるQRコードからアクセス

現在は法人向けのみ行っております。

- ・HP：<http://www.nj-sys.co.jp/>